

キラ☆キラ

北九州市市民活動サポートセンター

No.239
令和5年 夏号

目次

- 1P 表紙(マルシェ参加団体募集)
- 2～5P サポの日
- 6P 所轄庁からのお知らせ
- 7P サポセンからのお知らせ
- 8P 421Lab. のページ

10.14 (sat)

10.15 (sun)

ひとみらいプレイス内
各施設が連携して
10月14・15日
2Day
イベント開催！
団体の活動を
広くPRしませんか？

お菓子
雑貨等
販売OK！

体験ブース
設置

パネル
展示

N P O
マルシェ
参加団体募集！



北九州市市民活動
サポートセンター
☎ 645-3101
北九州市八幡西区
黒崎3-15-3
コムシティ3F

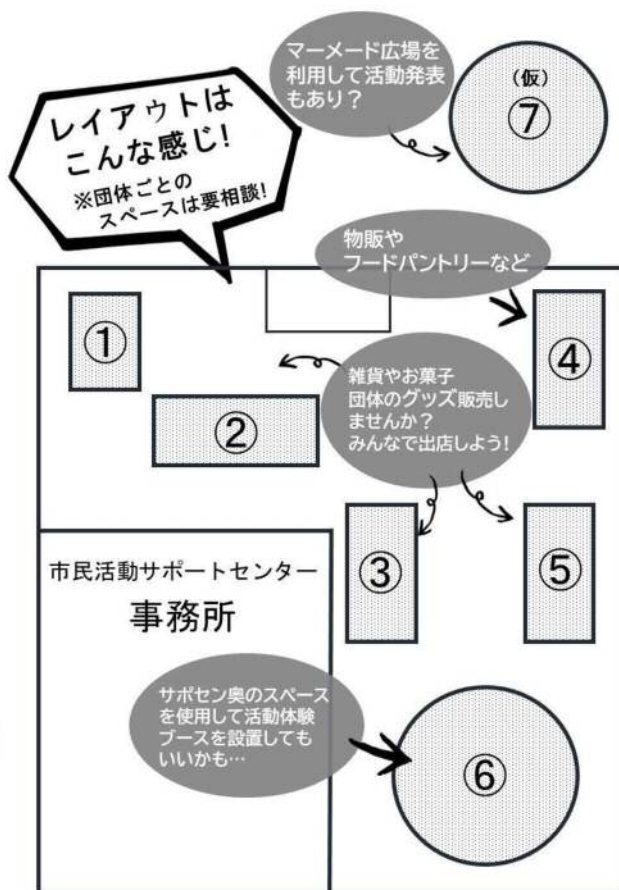
コムシティ(八幡西区黒崎)のひとみらいプレイス内各施設が連携して10月14・15日にイベントを開催！

市民活動サポートセンターでは今年も『NPOマルシェ』を開催します。団体の雑貨・お菓子の販売や、パネル展示、体験ブースの展開もOK！昨年は、フリーマーケットや、コーヒー、お菓子の販売、フードパントリーなどを実施。来場された方に楽しんでもらいながら、団体の日頃の活動をPRしませんか？

今年も楽しいマルシェになるよう現在参加団体募集中です！

一緒にイベントを
盛り上げましょう★
ご興味のある方は
サポセンにご連絡を。

☎645-3101





2023 年 4 月 27 日開催
第 238 回 サポートセンターの日 NPO 活動発表会

人と自然



発表者
理事長 NPO 法人 森遊会
井上 和美 氏



森遊会の紹介

NPO 法人「森遊会」は平成 26 年 3 月に設立。人と自然との結びつきこそが大切なことを、広く社会に伝えたいと考える、森林インストラクターを中心とした森の案内人の団体です。

活動紹介 ① 森林整備・保全

森遊会の主な活動場所は、北九州市小倉南区にある「高蔵山森林自然公園」。公園内の樹木のつる切りや枝打ち、間伐など、密生した木々を適切に間引くことで、森全体に光が入るようになります。森遊会では、このような森林の生育環境を整える保全作業を行っています。



実際の伐採の様子を動画で紹介いただきましたが、木を倒す方向を考えながらチェーンソーとクサビを使って慎重に切り倒す、根気のいる作業です。伐採した木は無駄にすることなく乾燥させて、ベンチなどに加工されています。

活動紹介 ② 森林環境教育

森林の仕組みを理解してもらい、自然の恵み自然環境の大切さを広める為に、主に小学生を

対象とした自然観察会やネイチャーゲーム、ネイチャークラフトなどを開催しています。普段は自然の中で行うものですが、今回は室内で体験してみました。

ネイチャーゲーム「動物当てゲーム」

動物の特徴を聞き、その動物を当てる子どもたちに人気のゲームです。例えばこんな感じです。

- ①卵で生まれます ②足の数は 14 本
- ③体の大きさは 3 ミリから 30 ミリ
- ④住んでいるところは人が住む場所や、草木のあるところ ⑤落ち葉や根を食べ、人里ではコンクリートも食べる



皆さん何個目くらいで分かりましたか？子どもたちは早い段階で分かるそうですが、想像以上に難しかったようで、会場では皆さんは苦戦していました。



ネイチャークラフト「ブローチ作り」

直径 3～5 センチの桜の枝を 5 ミリ程度に輪切りにしたものに、草花を飾ってレジンで固めた「ブローチ」を作りました。30 分程度で皆さん思い思いの作品が仕上がっていききました。



材料は井上代表が森林から採取したものです

井上代表からのメッセージ

人と自然が共存するために、色々な木と友だちになって下さい。そして、皆さんに見せたい森が沢山あります。森遊会のイベントに参加し、ぜひ仲間になっていただけると嬉しいです。



第 239 回
サポートセンターの日 NP0 活動発表会

依存症と向き合う

発表者 特定非営利活動法人 PLANET



5 月のサポの日活動発表会で発表してくださったのは、旧称「北九州 DARC」から、名称を変更したばかりの「特定非営利活動法人 PLANET」。

名称変更に伴い、もともと支援していた薬物依存に限らず、アルコール、ゲーム、スマホ、ギャンブル、窃盗、自傷など、さらに広い範囲の依存症の回復支援をしていくことになりました。

惑星の名がついた 5 つの支援事業所

まさに惑星 (PLANET) の名前がついた、5 つの支援事業所を運営しています。

5 つの惑星が常に回転し、必ず接点を持つ、これが PLANET の理念であり、名前の由来にもなっています。

 北九州ダルクデイケアセンター「URANUS」
(地域活動支援センター)



「JUPITER」(特定相談支援事業所)



「MARS」/サテライト「MARS2」
(グループホーム&自立準備ホーム)



「EARTH」/サテライト「EARTH2」
(自立準備ホーム)



「VENUS」(女性支援)

5 つの惑星が連携していることが強み

依存症の回復支援と一口に言っても、当事者を取り巻く環境は様々で、一人ひとりの状況に合わせての支援が必要です。しかし DARC のような施設では、資金の出所や契約内容の関係などで、出来る事が限られていて、そこからみ出る部分については、施設が無償で行ったり、別の施設を利用するしかなくなったりします。PLANET は、5 つの惑星が連携することで、当事者の情報やスキームを共有し、導入から自立まで一貫通貫に支援することができ、それぞれ

の状況に合わせてサービスが提供できる全国でも珍しい事業所です。



PLANET の皆さんの中には、元当事者の方も。だから、心強い。

言われて嬉しかった言葉「行ってきます」

5 つの支援事業所の中で、若者に特化した自立準備ホーム「EARTH」では、温かい部屋、栄養バランスの良い食事、コミュニケーションなど、家庭的な雰囲気を大事にすることを意識しています。例えば、朝4時から食事やお弁当を作るなどの工夫をして、当事者の方々に当たり前の感覚を取り戻せるきっかけを提供しています。支援をしていく中で、当事者から掛けられる何気ない「行ってきます」の言葉が一番うれしいそうです。利用者との素敵な関係性が築けている様子が窺えました。

「依存させない」より「依存先を増やす」

依存症患者は選択肢が狭いと言われていました。

PLANET では「依存させない」のではなく「依存先を増やす」という逆転の発想が活かされています。

生活を安定させ、一步引いて社会を見たとき、色々な選択肢が目に入ってくるはず。元々当事者であった支援員の方だからこそ気付くことができる悩み、課題があるのかもしれません。

このように PLANET では、当事者と一緒に考えることを大切にしています。また、公的な社会資源が無ければ、それを一緒に作っていききたい、当事者達が安心して自立できるように偏見のない社会を作りたいと力強く語られました。

支援の現場がとても大変であることは容易に想像ができますが、支援員の方々が、そんな大変な現場のお話を笑顔で発表してくださったのが、とても印象的でした。

会員募集のご案内

依存症からの回復には、依存対象から離れる事だけでなく、専門的なプログラムを行いながら、仲間同士で希望と経験を分かち合い、支え合いながら、時間をかけて過去の習慣や考え方、価値観を振り返り、変えていく事が必要です。

また、家族の支援、情報の発信、地域行政と連携した支援も必要とされています。

それらを提供するために、今後も活動を支えてくださる会員様を募集しております。どうぞご理解、ご協力をお願いいたします。

正会員新規 ¥4000 ニュースレター送付、総会ご出席

正会員継続 ¥3000(年間) ニュースレター送付、総会ご出席

賛助会員 ¥3000(年間) ... PLANETを陰ながら応援したいという方(ニュースレター送付)

ニュースレター会員(年間) ¥2000 ... ニュースレターだけを読みたい方(年間定期購読)

お問合せ:093-923-9240 pleasureship@cronos.ocn.ne.jp
特定非営利活動法人 PLANET 小倉北区片野4-13-30 1F



第 240 回サポートセンターの日 NPO 活動発表会 みんなで考える「防災会議」

災害時には、社会課題が表面化する!!

ファシリテーター/発表者
NPO 法人好きっちゃ北九州
理事長 入門 真生氏



入門さんは、消防士の仕事をしながら NPO 活動に取り組まれています。4 人のお子さんのお父様でもあり、PTA や地元地域での活動などもされていて、公私ともに大変忙しい毎日をご過ごされています。

《はじめに》

6 月のサポートセンターの日は、いつもの発表と趣向を変え、ディスカッション形式で参加型の NPO 法人の活動発表を開催しました。ファシリテーターは「NPO 法人好きっちゃ北九州」理事長の入門真生さんです。

まずは NPO 法人好きっちゃ北九州 活動についてご紹介

《NPO 法人好きっちゃ北九州のご紹介》

法人の活動理念は、自分たちのまち（北九州・地域）を「もっと好きになってほしい」「もっと好きになりたい」という想い。法人の活動フィールドは、地域、市民センター単位のようなローカルな生活圏内で、地域の中でコミュニティや郷土愛の育み、自然との共存・共生などの課題も取り上げています。

《NPO 法人好きっちゃ北九州の活動》

☆子どもたちと一緒に地域の方々と協働して活動する「地域子ども交流事業」

☆自分たちのまちの防災を考え、また子ども達が参加する体験型の学び「あそぼうさい」など展開する「防災まちづくり事業」

「あそぼうさい」とは？
遊ぼう！と防災を掛け合わせた楽しみながら防災を学ぶツールで、これを取り入れることで多世代での取り組みが可能になります。

☆大学生や高校生たちとコラボして活動する「好きっちゃアカデミー」では、若い地域人材の活躍する場になるとともに、人材育成の場にもなっています。

NPO 法人好きっちゃ北九州ホームページへ→



《「防災の日」100 年プロジェクト》

今年は、1923 年 9 月 1 日に発生した関東大震災からちょうど 100 年目。これを契機として「防災の日」100 年プロジェクトを開始しています。

好きっちゃ北九州が参画している「防災 Lab. 北九州」（防災活動に取り組んでいたり、学びたい人が自由に参加できるプラットフォーム型の組織、現在 30 団体以上の産学官民の様々なメンバーが参画）のメンバーで分担し、SNS で、1 分程度のショート動画を 100 日間リレー投稿するもので、市民の防災意識の向上を目的に実施しています。



←←「防災 Lab. 北九州」リレー動画

活動の様子は入門さんの
「note」に掲載されています→→→



NPO 法人 好きっちゃ北九州

防災の日、直前の 8 月 26 日（土曜日）27 日（日曜日）の 2 日間は「防災 Lab. 夏まつり～みんなであそぼうさい」（無料）をイオンモール八幡東内で開催します。楽しみながら参加できるものばかりです。たくさんのご参加お待ちしております（^^♪



《NPO 法人好きっちゃ北九州からのお願い》

イベントや講座の開催を担っている学生の交通費（現地集合の為）を法人が負担しています。補助金・助成金の獲得や、各種の講座謝礼金などの収益をもとに活動してきましたが、より安定した活動資金を確保するために、活動趣旨に共感・賛同いただける方からの「協賛金（寄付）」を募っています。認定 NPO 法人を目指しており、一人でも多くの方からのご支援をお願いします。（目標：100 人）

協賛金受付先のご案内

西日本シティ銀行(0190)

徳力支店(256) 普通 3060259

NPO 法人好きっちゃ北九州 理事長 入門真生

※一口：3,000 円 口座振替で、お名前・電話番号の入力もお忘れなくお願いいたします。

みんなで考える「防災会議」

災害時には、社会課題が表面化する!!

サポートセンターの「note」はこちらから→



防災会議スタート!!!

今回は、参加者一人ひとりの目線で社会課題や潜在している課題について、それぞれの経験や視点を持ち寄り、多様な課題を共有することで、解決策も見えてくるのではないかと考え、みんなで作り上げていく場になればという思いから企画しました。

参加者は、総勢 43 名で防災士、市民センター館長など様々なバックグラウンドをお持ちの方々。

また今回は、サポートセンターがある、コミュニティ内の各施設にお声掛けをして、「若者ワークプラザ北九州・黒崎」、「ユースステーション」、「九州国際大学地域連携センター」、「子どもの館」からも「防災会議」にご参加・ご協力いただきました。

「本日は、自由に話し合い、一緒に課題に向き合い見つめていく事が目的で、結論や対策までは、行きつけないが、まず課題を共有・共感することが大切と思う」という入門さんの話からスタートしました。

《グループで防災会議》

12 グループ(参加者 43 名 12 テーブルに 3~4 名)に分かれ、入門さんが準備してくださった「潜在している社会課題シート」を囲んで、まずはグループで防災会議です。

潜在している社会課題シートに書かれたキーワードの一部。

子ども、防災意識、トイレ、外国人、帰宅困難、地域コミュニティ、風評被害、水、ボランティア、ペット、ストレスケア、感染症 など

自己紹介しながら、シートに書かれたキーワードをヒントに雑談を交え、話し合っていました。



会議中の皆さま(^^♪

《みんなで防災会議》

グループで話したことを、みんなで共有するため、代表を決め発表してもらいました。

4 人のメンバー中 3 人が防災士のグループの発表では高齢者、外国人、避難弱者、障がい者、子どもの避難、正しい情報の入手(施設管理者から)、実際に被災現場に行った方から水の確保、ジェンダー差別、応急処置人、ライフラインなどの課題があげられました。宿泊施設で勤務していた方からは、真夜中に起きた災害で 1000 人以上の宿泊者をどう避難させるか? 水、ブランケット、先が読めない避難生活への不安、衣食住のことなどの課題があげられました。

なかでもペットの避難場所のことでは、子どもよりペットの数のほうが多いという現代が抱える新たな課題についての気づきもありました。



入門さんと参加者の皆さん♪

また被災者から学んだこととして、「阪神淡路大震災で被災された友人の話、家が崩れ玄関に近かった友人が家族の靴を確保、避難所まで、歩くことになったので大変助かった。」「今は必ずベッドの下に靴(スニーカー)置いている。」「携帯電話などが使用できなかったので小銭の用意が助かった。」という話も聞くことが出来ました。

《災害にも強い街になるために》

災害時や危機的状態の時こそ、潜在化していた社会課題が表面化します。その山ほどある社会課題を、一つずつ見つめていき、減らしていく事で、災害時などを強く乗り越えていくことができるのではないかと考えています。最後に入門さんから、行政主導の防災体制には限界があり、「自助、共助、公助」の精神、お互いに助け合い、支え合い、思い合うことがとても大事で、それは日頃の生活と繋がっているとメッセージをいただきました。

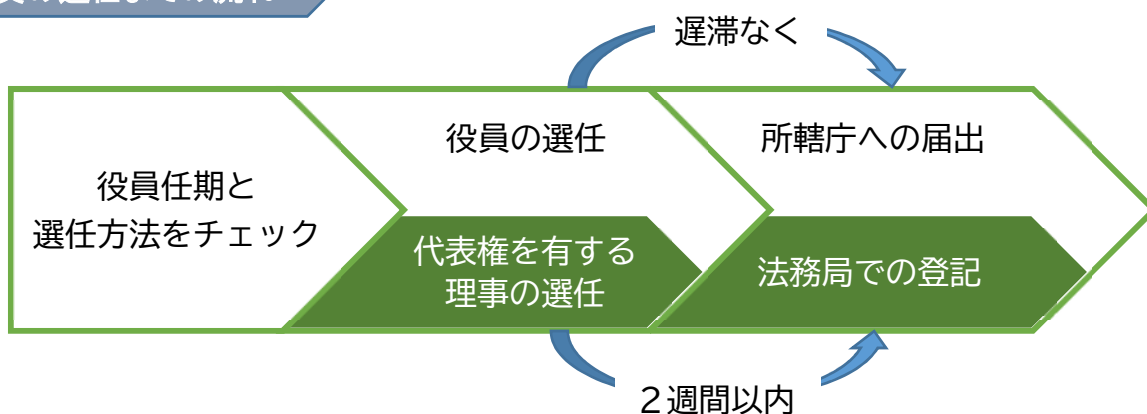
役員変更はお済みですか？

特定非営利活動促進法（NPO法）で、NPO法人は事業年度に1回は必ず総会を開催することが義務付けられています。そして多くのNPO法人は総会にて役員（理事・監事）を選任することを定款に定めています。**役員を選任を適切に**行うように心がけてください。

役員任期と選任方法をチェック！

役員（理事・監事）の任期は、NPO法第24条第1項で「2年以内において定款で定める期間」とされています。つまり、**すべてのNPO法人が最低2年に1回は法務局と所轄庁（北九州市）に対して役員変更の手続きが必要となります。役員の任期がいつまでなのか、また役員を選任方法と定員を定款で確認してください。**

役員を選任までの流れ



役員を選任したあとは（所轄庁への届出）

北九州市に役員変更等届出書を提出してください。届出書には変更後の**役員名簿、新任の役員がいる場合は住民票と就任承諾及び誓約書の謄本（コピー）**の添付が必要です。

Point !



- ・すべての法人が最低2年に1回は役員変更を行う
- ・変更後、遅滞なく法務局と北九州市へ届出を
- ・新任の役員がいる場合は「住民票」と「就任承諾及び誓約書」を添付
- ・再任・新任・辞任・任期満了・住所変更・姓名変更等いずれの場合であっても変更届を提出
- ・理事→監事、監事→理事の変更も届出が必要

※「就任承諾及び誓約書」を添付。住民票は不要

～市の様式をご使用ください～

各種書類は所轄庁（北九州市）の提供する様式の使用を推奨しています。様式は右の市 HP キラキラネットからダウンロードできます。作成の手引きもダウンロードできますので、是非ご活用ください。

～各種書類のご提出について～

郵送や電子申請でのご提出も受け付けています。

＜電子申請可能な6種類の手続き＞

- ①事業報告書の提出
- ②設立認証の申請
- ③定款変更の届出
- ④定款変更認証の申請
- ⑤設立登記完了の届出
- ⑥役員変更等の届出

※電子申請については、右のQRコードからご確認ください。

内閣府NPO法人ポータルサイトからのご提出も可能です。

（まずは、新規ユーザー登録の手続きを行ってください。）



各種様式



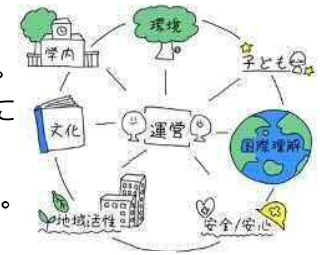
電子申請



内閣府 HP

421Lab. だより Vol. 5

こんにちは！北九州市立大学地域共生教育センター（421Lab.）です。
421Lab.では、地域で活動したい北九州市立大学の学生と、学生と一緒に
課題を解決したい地域の方々と繋ぐ活動をしています。
本号でも 421Lab.で活動している学生プロジェクトについて紹介します。



防犯・防災プロジェクト MATE's (メイツ)

「北九州を学生の視点から安全・安心なまちにしたい!」という想いで、

防犯・防災・復興支援の活動をしています!

メンバー全員が「まちの安全・安心」について考え、万が一のときベストな行動がとれる
よう地域の方々と交流し、コミュニティの活性化を図っています。活動を通して、警察の方
や市役所の方とお話する機会が増え、防犯・防災意識が向上しています。



防犯

- ・小学生とまちあるき、
地域安全マップの作製



防災

- ・「あそぼうさい」の開催
・地域の避難訓練に参加



復興支援

- ・被災地復興を目指す農家の下で
朝倉市の特産「柿」の収穫手伝い

詳しい活動内容はこちらから!→

Instagram: mates421



421Lab.では、20もの学生プロジェクトが
様々な地域課題の解決に取り組んでいます。
詳しくは右のQRコードより、
公式HP、Twitter、Instagramをご覧ください!



〒802-0841

北九州市小倉南区北方4丁目2番1号
公立大学法人北九州市立大学

地域共生教育センター (通称: 421Lab.)

TEL 093-964-4092



公式HP



Twitter



Instagram



北九州市
市民活動
サポートセンター

北九州市八幡西区黒崎三丁目15番3号 (コムシティ3階)

☎ 093-645-3101 FAX 093-645-3102

HP <https://www.kirakirakitaq.jp> info@kirakirakitaq.jp



開館時間 月曜日～土曜日 10:00～21:00
日曜日・祝日 10:00～19:00

休館日 第1・3・5月曜日、年末年始